

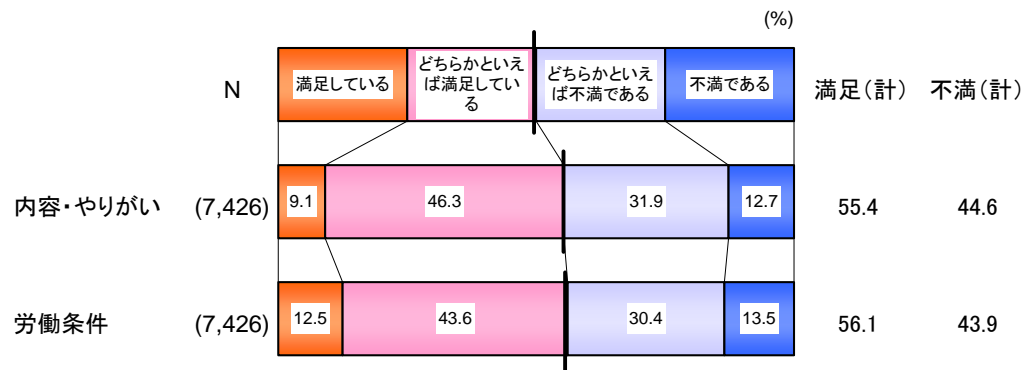
(2)仕事の満足度

<Q10で仕事をしていると答えた人に>

Q24 あなたは、現在のご自分の仕事の内容・やりがいに満足していますか。

Q25 では、あなたは、現在のご自分の労働時間・休日等の労働条件に満足していますか。

(ひとつだけ)



有職者（7,426人）に、仕事の満足度を“内容・やりがい”と“労働条件”に分けて聞いた。

“内容・やりがい”について「満足している」（9.1%）という回答者は1割に満たないが、「どちらかといえば満足している」（46.3%）という回答者を合わせると、過半数は『満足』していると回答している。

一方、“労働条件”について「満足している」回答者は12.5%で、「どちらかといえば満足している」（43.6%）と回答した者を合わせると、“内容・やりがい”と同様に『満足』している回答者は過半数である。

男女別にみると、『満足』（「満足している」と「どちらかといえば、満足している」の計）している層は、“内容・やりがい”（男性 54.0%、女性 57.6%），“労働条件”（同 53.9%、59.6%）ともに女性の方が男性より多くなっている（図表 4-2-1）。

図表 4-2-1 仕事の満足度＜有職者＞（男女別）

【男女別】	<内容・やりがい>				<労働条件>							
	満足している	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満である	満足(計)	不満(計)	満足している	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満である	満足(計)	不満(計)
全体 (7,426)	9.1	46.3	31.9	12.7	55.4	44.6	12.5	43.6	30.4	13.5	56.1	43.9
男性 (4,607)	9.9	44.1	32.3	13.7	54.0	46.0	11.8	42.2	31.6	14.4	53.9	46.1
女性 (2,819)	7.7	49.9	31.3	11.1	57.6	42.4	13.6	46.0	28.3	12.1	59.6	40.4

性・年代別にみると、“内容・やりがい”に対する満足度は男女とも 20 代（男性 59.6%、女性 59.5%）で 6 割と高くなっている（図表 4-2-2）。

女性は、いずれの層でも『満足』が過半数と年代差が小さいが、男性では年代が高くなるほど満足度が下がる傾向にあり、特に 40 代になると『満足』していると回答した者が 48.1%と他の年代より低く、同年代の男女差も大きくなっている。

また、“労働条件”についても、男女とも若年層ほど満足度が高くなる傾向がある（図表 4-2-2）。特に女性の 20 代は、62.7%が『満足』と回答している。

図表 4-2-2 仕事の満足度＜有職者＞（性・年代別）

【性／年代別】	<内容・やりがい>				<労働条件>								
	満足している	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満である	満足(計)	不満(計)	満足している	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満である	満足(計)	不満(計)	
全体 (7,426)	9.1	46.3	31.9	12.7	55.4	44.6	12.5	43.6	30.4	13.5	56.1	43.9	
男性	20代 (1,400)	13.5	46.1	29.9	10.5	59.6	40.4	15.0	41.3	29.6	14.1	56.3	43.7
	30代 (1,617)	9.0	45.9	31.4	13.7	55.0	45.0	10.8	42.9	32.6	13.7	53.7	46.3
	40代 (1,590)	7.7	40.4	35.3	16.6	48.1	51.9	9.9	42.2	32.5	15.4	52.1	47.9
女性	20代 (813)	10.8	48.7	30.1	10.3	59.5	40.5	17.5	45.3	25.8	11.4	62.7	37.3
	30代 (981)	6.4	49.4	33.1	11.0	55.9	44.1	12.3	46.5	29.8	11.4	58.8	41.2
	40代 (1,025)	6.3	51.4	30.4	11.8	57.8	42.2	11.7	46.1	29.0	13.2	57.9	42.1

“内容・やりがい”に対する満足度を性・ライフステージ別にみると、男女とも未婚で子どものいない層では満足度が4割台と低い（図表4-2-3）。

女性は、未婚で子どものいない層以外は、満足度が6割を上回って高くなっている。一方の男性でも、長子が未就学の層では、6割が『満足している』（60.2%）と回答している。

一方、“労働条件”への満足度を性・ライフステージ別にみると、男性の未婚者で子どものいない層では満足度が48.9%と、他の属性に比べて低い（図表4-2-3）。

最も満足度が高い層は子どものいない女性の既婚者で、『満足している』者（66.6%）が7割近い。

前述の結果とあわせてみると、仕事の満足度は、“内容・やりがい”“労働条件”のいずれも、年代ではなくライフステージによる影響の方が強い。

図表4-2-3 仕事の満足度<有職者>（性・ライフステージ別）

【性/ライフステージ別】		<内容・やりがい>				N		<労働条件>				N	
		満足している	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満である	満足(計)	不満(計)	満足している	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満である	満足(計)	不満(計)
		%				%		%				%	
全体	(7,426)	9.1	46.3	31.9	12.7	55.4	44.6	12.5	43.6	30.4	13.5	56.1	43.9
男性	未婚 子どもなし	6.6	38.8	35.8	18.8	45.4	54.6	9.1	39.8	33.8	17.3	48.9	51.1
	既婚 子どもなし	11.0	45.7	30.9	12.4	56.7	43.3	14.0	41.7	29.8	14.5	55.7	44.3
	長子 未就学	12.7	47.5	28.7	11.2	60.2	39.8	13.1	43.4	30.5	13.1	56.4	43.6
	長子 小学生以上	10.4	46.1	32.9	10.5	56.5	43.5	10.8	45.6	32.4	11.1	56.4	43.6
女性	未婚 子どもなし	4.9	41.9	37.4	15.8	46.8	53.2	9.8	43.5	30.9	15.8	53.3	46.7
	既婚 子どもなし	9.9	56.0	25.4	8.6	66.0	34.0	17.9	48.7	23.8	9.6	66.6	33.4
	長子 未就学	14.1	52.3	27.4	6.2	66.4	33.6	17.4	43.6	29.9	9.1	61.0	39.0
	長子 小学生以上	7.1	57.4	28.9	6.5	64.6	35.4	13.2	48.5	29.5	8.8	61.7	38.3

性・就労状況別にみると、まず“内容・やりがい”については、男女とも非正規従業員の満足度が低い。特に男性では、『満足』(39.8%)している者が4割にとどまり、正規従業員(55.7%)と自営業等(53.0%)との差が顕著である(図表4-2-4)。

一方、女性でも非正規従業員の満足度は他の層に比べて低い(55.5%)ものの過半数は満足しており、男女差が大きい。

“労働条件”についても、男性の非正規従業員では、『満足している』者(43.1%)が4割強で、「不満である」(21.7%)もしくは「どちらかといえば不満である」(35.2%)と回答した『不満』を持っている者が過半数である。これに対して、女性の非正規従業員では、『満足』(60.9%)と回答した者が6割で、男性と対照的な結果となっている(図表4-2-4)。

図表4-2-4 仕事の満足度<有職者>(性・就労状況別)

【性/就労状況別】	N	<内容・やりがい>				(<内容・やりがい>)		<労働条件>				(<労働条件>)	
		満足している	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満である	満足(計)	不満(計)	満足している	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満である	満足(計)	不満(計)
全体	(7,426)	9.1	46.3	31.9	12.7	55.4	44.6	12.5	43.6	30.4	13.5	56.1	43.9
男性													
正規従業員	(3,718)	10.0	45.7	32.1	12.1	55.7	44.3	11.7	43.0	31.7	13.6	54.7	45.3
非正規従業員	(415)	5.8	34.0	36.4	23.9	39.8	60.2	8.9	34.2	35.2	21.7	43.1	56.9
自営業等	(474)	12.9	40.1	29.7	17.3	53.0	47.0	14.8	42.6	27.6	15.0	57.4	42.6
女性													
正規従業員	(1,136)	7.6	52.1	29.0	11.4	59.7	40.3	12.8	45.2	28.8	13.3	57.9	42.1
非正規従業員	(1,417)	6.8	48.6	33.7	10.8	55.5	44.5	14.3	46.6	27.9	11.2	60.9	39.1
自営業等	(266)	12.4	47.7	28.2	11.7	60.2	39.8	13.2	46.6	28.6	11.7	59.8	40.2